

第14回 JIA 環境建築賞

環境に対する配慮は、確実に建築を変えつつあります。地球環境温暖化へ対応すべく、環境負荷の小さい建築が強く求められるとともに、新しい自然観や身体感覚に基づいた建築が求められています。3・11の東日本大震災と原発事故はこのような認識を一層強めるものでした。JIAでは、際限のないエネルギーと資源の供給を前提として発展した20世紀の都市・建築・コミュニティから、2050年の低炭素社会に向けたパラダイムシフトをめざして、提案を続けてきました。

近未来の持続可能な社会の創造にむけて、建築家の役割はますます大きく、社会ストックに維持・改修や都市や地域の活性化なども焦眉の課題となっています。それに伴って、JIA環境建築賞の意義も変化していきます。これまで以上に建築家としての近未来の居住環境に対する提案が期待されます。

登録期日：2013年6月30日(日)

提出期日：2013年7月22日(月)

<http://www.jia.or.jp/member/award/environment/>

お問い合わせ／資料送付先



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会

JIA 環境建築賞事務局 (担当:北沢 / mail: saa@jia.or.jp)
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館
TEL: 03-3408-7125 / FAX: 03-3408-7129

第14回 JIA 環境建築賞

募集要項

1. 趣旨

環境に対する配慮は、確実に建築を変えつつあります。地球環境温暖化へ対応すべく、環境負荷の小さい建築が強く求められるとともに、新しい自然観や身体感覚に基づいた建築が求められています。3・11の東日本大震災と原発事故はこのような認識を一層強めるものでした。JIAでは、際限のないエネルギーと資源の供給を前提として発展した20世紀の都市・建築・コミュニティから、2050年の低炭素社会に向けたパラダイムシフトをめざして、提案を続けてきました。

近未来の持続可能な社会の創造にむけて、建築家の役割はますます大きく、社会ストックに維持・改修や都市や地域の活性化なども焦眉の課題となっています。それに伴って、JIA環境建築賞の意義も変化していきます。これまで以上に建築家としての近未来の居住環境に対する提案が期待されます。

2. 応募作品・応募資格

- (1) 趣旨に沿った特質をそなえる建築であることを応募作品の条件とします。JIAが過去に発刊した「サステイナブルデザイン・ガイド」等が参考となります。
- (2) 住宅建築、一般建築の二つの部門を設け表彰します。
- (3) 応募作品は日本国内に実在し、2012年3月末までに竣工したものとします。
- (4) 作品の他賞への受賞歴は不問です。
- (5) 応募者は、本会正会員または日本の建築士資格あるいは、海外の相当する資格を有する者とします。

3. 審査委員

小玉祐一郎（神戸芸術工科大学）：委員長
野原文男（日建設計）
宿谷昌則（東京都市大学）
安田幸一（東京工業大学）
中村 勉（中村勉総合計画事務所）

4. 応募料（住宅建築部門、一般建築部門 共通）

- ・ 3万円（JIA正会員は1万円）
- ・ 応募諸費用は応募者負担となります。

5. 登録方法と期日

- (1) 応募を希望する方は、設計者を応募代表者とし、登録用紙※1に必要事項を記入して下さい。
※1：JIAホームページからダウンロード可。
- (2) 応募料を現金書留でJIA本部「環境建築賞事務局」にお送りください。この際、登録用紙を同封して下さい。
- (3) 登録期日：2013年6月30日（日）【消印有効】

6. 応募図書

- (1) A3判クリアファイル縦づかいで20ページ程度に以下のものをレイアウトしたもの。
 - ① 応募作品概要シート（エクセル定形書式 A3判2枚）※2
建築概要、設備概要、設計主旨、力点を置いた環境配慮項目、環境データ等を記入。
※2：JIAホームページからダウンロード可。
 - ② 図面（配置図、平面図、立面図、断面図、詳細図、説明図等）
 - ③ 写真
 - ④ 現地案内図
 - ⑤ 検査済証のコピー
（確認申請不要物件は、不要理由を明記した文章。）
 - ⑥ 任意補足資料（CASBEE、その他追加説明資料）

7. 応募図書の提出期日

2013年7月22日（月）【消印有効】

8. 賞の種類と表彰件数

最優秀賞：住宅建築部門、一般建築部門、各1点以内
優 秀 賞：住宅建築部門、一般建築部門、若干数
入 賞：住宅建築部門、一般建築部門、若干数

9. 審査方法

- ① 第一次審査：提出図書に基づく書類審査
- ② 第二次審査：応募者立会いのもと、現地審査
- ③ 公開審査会：2013年11月頃、建築家会館にて開催。

10. 発表と表彰

- (1) 受賞者は公開審査会の中で発表。
- (2) 表彰式は2014年4月頃、「日本建築大賞」「日本建築家協会賞」「JIA新人賞」「JIA25年賞」との合同行事として開催予定。（表彰式では作品パネルの展示も実施。）
- (3) 表彰対象者は、設計者、建築主、施工者の三者。

11. その他

- 応募にあたり、以下のことを予めご了解ください。
- (1) 応募作品については、応募図書がJIA-KIT建築アーカイブズ等にデジタルデータとして保存される予定です。
 - (2) 応募作品の環境データは、JIAの環境建築研究の基礎データとなります。物件を特定できない表現方法により、グラフや表に記載・公表されることがあります。ただし、物件を特定する公表は、応募代表者の承諾を得たものに限定します。
 - (3) 賞の広報を目的として、受賞作品の写真等、一部の資料を掲載・展示等に使用することがあります。

お問い合わせ／資料送付先



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会

JIA 環境建築賞事務局（担当：北沢 / mail : saa@jia.or.jp）
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館
TEL : 03-3408-7125 / FAX : 03-3408-7129